



NIHON UNIVERSITY
College of Engineering
DEPARTMENT OF COMPUTER SCIENCE

日本大学工学部 情報工学科

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原1
TEL.024-956-8818(学科センター) FAX.024-956-8863(学科センター)
<http://www.cs.ce.nihon-u.ac.jp>



日本大学工学部

情報工学科

DEPARTMENT OF COMPUTER SCIENCE

GUIDE
BOOK
2020



NIHON UNIVERSITY College of Engineering

Approach

情報工学科からのアプローチ

人と地球と未来のためにできること

-LOHAS Engineering-

LOHAS、健康を重視し、持続可能な社会生活を心がける生活スタイルを指す言葉。色々な最新研究に取り組む情報工学科の研究室を紹介します。

ネットワーク系

ネットワークサービス研究室

61号館3階/307号室、304号室

次世代ネットワークにおける新たな価値を実現するサービスの創出

教授/西園 敏弘
専任講師/見越 大樹



ネットワーク制御工学研究室

61号館4階/402号室

環境変化に適したフレキシブルなネットワークをつくる

教授/源田 浩一



情報サービスシステム研究室

61号館3階/303号室

膨大なデータから観測対象の状況やその変化を捉えるサービスを実現する

准教授/大山 勝徳



ソフトウェア系

ソフトウェアシステム研究室

61号館4階/409号室

高品質なソフトウェアを作るための実戦的なソフト開発

教授/杉山 安洋



知能情報系

知能情報処理研究室

61号館4階/406号室

群知能などの生物を由来としたアルゴリズムによる情報処理

教授/岩井 俊哉



高信頼システム系

制御ソフトウェア研究室

55号館3階/304号室

スケーラブルで高可用、柔軟なシステムの制御技術

教授/上田 清志



信頼性システム研究室

61号館2階/204号室

信頼性が高い情報システムの研究開発

准教授/関澤 俊弦



環境系

環境情報解析研究室

55号館3階/306号室

地球環境の今を把握する

教授/若林 裕之



ジオインフォマティクス研究室

55号館3階/305号室

情報工学を地球科学のために役立てる多彩なアプローチを通して地球規模の問題解決に取り組みます

准教授/中村 和樹



生産システム工学研究室

61号館4階/408号室

多種多様なセンサデータの総合的分析に基づく大規模環境・大型構造物の非破壊診断

准教授/溝口 知広



防災・環境シミュレーション研究室

61号館4階/403号室

防災や環境に関するシミュレーション

准教授/宮村 倫司



メディア系

知能画像システム研究室

61号館3階/309号室

人間のような視覚を持ったコンピュータシステムの実現を目指して

教授/加瀬 正



次世代マルチメディアシステム研究室

61号館3階/302号室

高品質な次世代音声/画像システムを実現するシステムLSIアーキテクチャの研究

教授/松村 哲哉



知能通信システム研究室

61号館3階/308号室

人工知能を利用した知的情報通信システムの構築を目指して

准教授/和泉 勇治



音声情報処理研究室

61号館4階/405号室

人間と機械の自然な対話の実現を目指す

専任講師/金子 正人



視覚応用画像システム研究室

61号館3階/305号室

人間の視覚特性を応用した新しい画像処理技術の開発

専任講師/田中 宏卓





コンピュータのプログラミング(共通)

コンピュータ入門及び演習 コンピュータアーキテクチャ入門 プログラミング入門及び演習
プログラミングの基礎及び演習 データ構造入門及び演習

コンピュータシステムの基礎(共通)

データベース工学 コンピュータアーキテクチャ 基礎オペレーティングシステム
ソフトウェア設計法及び演習 コンピュータネットワーク

ソフトウェア開発・システム設計(情報システムコース)

WWWとJavaプログラミング及び演習 データ構造とプログラミング及び演習
高度オペレーティングシステム 情報ネットワーク アルゴリズム論
プログラミング言語 オートマトンと言語及び演習 コンパイラ及び演習

マルチメディア・AI・応用処理(情報デザインコース)

マルチメディア 画像情報処理及び演習 コンピュータグラフィックス 人工知能
知能情報処理 ヒューマンインタフェースと音声 環境と情報 情報マネジメント



エンジニアリングデザイン(選択)

大規模ソフトウェア開発法及び演習 ネットワーク管理技術及び演習 *
デジタル形状処理及び演習 コンピュータビジョン及び演習 情報工学応用演習Ⅰ・Ⅱ

情報一般(共通)

確率統計及び演習 コミュニケーションスキル 情報と職業 情報社会と技術者倫理

情報一般(選択)

情報理論 符号とセキュリティ 数値解析法・同演習 Webコンテンツ及び演習
論理回路及び演習 コンピュータアーキテクチャⅡ 企業実習 情報処理演習Ⅰ *
情報処理演習Ⅱ *

*印:資格取得支援科目

情報システムコース

コンピュータシステム及びプログラミングを中心とした科目を履修し、情報処理システム分野において、高い実務処理能力を有する技術者を養成するコース。

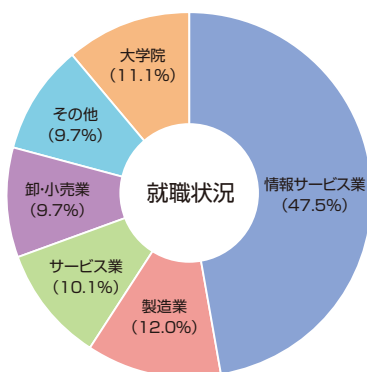
情報デザインコース

メディアヒューマン系の科目を含めてバランス良く履修することにより、デザインなどの情報処理応用分野において、幅広い実務処理能力を有する技術者を養成するコース。

1 年	2 年	3 年	4 年
●教養・外国語 ●自然科学の基礎 ●情報工学の基礎 - コンピュータ入門及び演習 - プログラミング入門及び演習 - プログラミングの基礎及び演習 - コンピュータアーキテクチャ入門	●コンピュータプログラミング(共通) ●コンピュータシステム(共通) ●情報一般(共通) ●情報一般(選択) ●ソフトウェア開発とシステム設計(情報システムコース^注) ●マルチメディアとその応用(情報デザインコース^注)	●情報工学ゼミナール ●エンジニアリングデザイン	●卒業研究 - 各配属研究室のテーマごとに研究 注：共通の必修科目に加え、各コースの科目を中心に履修。



産業別就職状況 [平成31年3月卒業・修了者]



その他の内訳

建設業[2.3%]、情報通信業[1.4%]、運輸業[0.5%]、金融・保険業[0.5%]、
教育・学習支援業[1.4%]、公務員[3.7%]

主な進路・就職先(過去3年)

本田技研工業(株)/キヤノン(株)/NTT東日本(株)/凸版印刷(株)/富士通(株)/日本電気(株)/ルネサスエレクトロニクス(株)/パイオニア(株)/NECフィールディング(株)/(株)NTT-ME/NTTデータ先端技術(株)/東芝デジタルソリューション(株)/日立社会情報サービス(株)/日立超エール・エス・アイ・システムズ(株)/(株)日立パワーソリューションズ/(株)アイネス/アジア航測(株)/(株)NSD/(株)エフコム/エリクソン・ジャパン(株)/サイバーコム(株)/(株)ジャステック/日本工営(株)/日本精機(株)/ネットワンシステムズ(株)/バーソルAVCテクノロジー(株)/富士ソフト(株)/会津オリンパス(株)/アルプスアルパイン(株)/(株)東邦銀行/(株)日本デジタル研究所/福島キヤノン(株)/陸奥テックコンサルタント(株)/ソニー・LSIデザイン/三菱電機/いすゞ自動車/NTTデータアイ/大日本印刷/東北電力/日本大学大学院工学研究科

日本大学大学院
工学研究科進学

21名

情報工学科で得られる主な資格

- :情報処理技術者、CG-ARTS検定、ビジネスコンピーティング、ORACLE MASTER、CCNA、Oracle Java認定試験、Comp TIA、UMLモデリング技能認定試験、マイクロソフト認定技術資格、NTTコミュニケーションズインターネット検定、ITコーディネータ
- :技術士補技術士
- :FE、電気通信主任技術者

- :在学中に受験できる資格
- :卒業後の実務を経て受験資格が得られる
- :これ以外の注目すべき資格

教員免許

中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状	
数学	数学	情報
○	○	○

○:取得可能な教員免許

卒業生紹介



柄澤 清一さん

日本大学工学部 情報工学科
2004年3月卒業
2006年3月修了
福島県立清陵情報高等学校出身
花王グループ
カスタマーマーケティング株式会社
管理部門 営業情報部 ITSG

1995年に発売されたWindows95が搭載されたパソコンに触れたことをきっかけに、コンピュータに興味を持ち、高校、大学、大学院にわたり、コンピュータ関連の学習をしてきました。

情報工学の学習範囲は多岐にわたりますが、情報工学科では、それぞれの範囲に必要な設備、指導教員があり、多くの範囲を学習できる環境が整っています。

私は、大学院修了後、システム開発会社へ就職し、システム開発の上流から下流まで経験しました。その後、システムを作る側から、企画する側を経験したい思いが強くなり、現在の社内SEの職へ転職しました。これまで2つの情報工学関連の職種に就きましたが、大学、大学院で学んだ知識、考え方が役に立っていると日々感じています。

情報工学科には、様々な学習環境がありますので、その環境を利用し、多くのことにチャレンジしてください。そのチャレンジは、必ず、将来役に立つはずです。